

安全・安心まちづくり通信 Vol.37

地域から広げる安全まちづくり



山梨県 県民生活部 県民生活安全課 甲府市丸の内1-6-1 TEL055-223-1352 令和6年9月発行

県内の犯罪情勢（令和6年上半期の状況）

県内の令和6年上半期の刑法犯認知件数は**1,677件**で、前年より**132件増加**しました。

令和3年から2年連続で増加しており、右のグラフを見て分かる通り、特に窃盗犯が前年より**+186件**と大きく増加しています。

窃盗犯の中には、自転車やバイクなどを盗む乗り物盗や自宅に侵入して金品を盗む侵入窃盗などがあります。

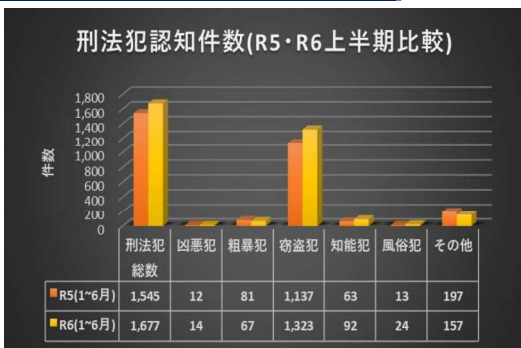
被害にあわないためにも

○自宅の施錠を確実にすること

○乗り物に確実に施錠を行うこと

など、基本的な対策が有効です。

短時間の外出や、短時間の駐輪でも、施錠を忘れないようにしましょう。



※凶悪犯～殺人、強盗、放火など
 ※粗暴犯～暴行、傷害、脅迫、恐喝など
 ※知能犯～詐欺、横領、汚職など
 ※風俗犯～賭博、強制わいせつなど
 ※その他～公務執行妨害、器物損壊など

※統計データ：山梨県警察本
 (数値は暫定値)

子どもの防犯について（声掛け等事案の発生状況）

「声掛け等事案」は、対象者に卑猥な言葉、誘惑する言葉を掛ける声掛け行為や、つきまとい行為、わいせつ行為などを含めた不審者などが起こす事案をいいます。

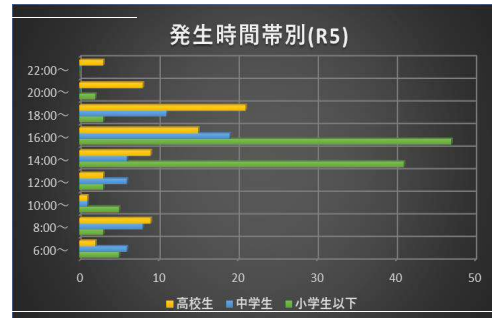
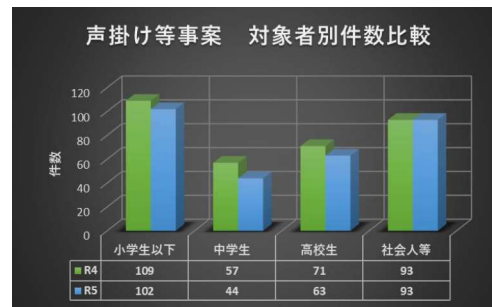
令和5年の山梨県内における「声かけ等事案」の発生は**302件**（前年比**-28件**）でした。

高校生以下を対象とした事案の発生状況は右図のとおり前年より僅かに減少しています。

右図の発生時間帯を見ると、**14時から18時の下校時間帯が最も多く**、子ども達の安全を守るためには、下校時間帯の見守り活動などが有効であると考えられます。

子どもの防犯について、今一度考えてみませんか？

地域の目で、子どもの安全を守りましょう！



電話詐欺被害の情勢（令和6年上半期の状況）

令和5年中の県内の電話詐欺被害件数は**165件**で、被害額は**約1億3,265万円**で前年より被害件数・被害額ともに減少していますが、依然として1億円以上の被害がでており、深刻な問題となっています。

また令和6年6月末現在の電話詐欺被害は、

○被害件数 33件

○被害額 約6,610万円

と、被害が続いています。

最近の傾向として、

「+」から始まる**国際電話**

「050等」から始まる**IP電話**

を犯人が使用して電話をかけてくるケースが確認されています。

他にも、パソコンでサイトを閲覧中に、画面に「ウイルス感染しました」と表示させ、サポート名目でお金をだまし取る手口も確認されています。

電話でお金のお話がでたら、詐欺を疑ってください。



令和6年1月発行の電話詐欺被害防止チラシ

電話でお金のお話がでたら詐欺！

県のHPにも情報を掲載しています！



令和6年度 安全・安心なまちづくり推進会議の開催

令和6年7月30日（火）に安全・安心なまちづくり推進会議が山梨県立男女共同参画推進センター大研修室にて開催されました。

安全・安心なまちづくり推進会議は行政・県民地域団体等・事業者団体で構成された会議体であり、安全・安心なまちづくりの普及・啓発等、相互の連絡や情報交換を進めることを趣旨として開催されています。

今年度は、県、県警察、県教育委員会の取り組み発表や「東京セキスイハイム株式会社山梨支店」や「特定非営利活動法人地震対策四駆隊」から防犯に関する取り組みの講演があり、忌憚のない意見交換が行われました。



小澤県民生活部長あいさつの様子